

《よくあるご質問》

Q1:だれでもホストファミリーになれますか。

A1:函館市・北斗市・七飯町にお住まいで、ご家族全員の同意があり、学生に個室のご提供をいただければ大丈夫です。

Q2:興味があるんですが、2か月はできません・・・。

A2:短期受入が可能なご家庭も募集しています。日程の合うご家庭同士で調整しますので、ご相談下さい。

Q3:負担しなければいけない費用はありますか。

A3:留学生より8週間で7万円の支払いがあります。十分な額ではありませんが、ボランティア精神に支えられて継続してきましたので、ご理解いただけると幸いです。個人的な支出に関しては、留学生自身が負担致します。

Q4:食事はどうすればいいでしょうか。

A4:普段通りで構いません。平日の朝・晩、週末は3食の準備をお願いしております。

Q5:共働きでもホストファミリーになれますか。

A5:はい。このプログラムは大学での1年分の勉強量を2か月でこなす集中講座なので、留学生もかなり多忙です。平日の午前中は元町にあるHIFで日本語の授業を受け、午後は文化講座などに参加します。平日の晩や週末など、お互いの時間がある時に交流を楽しんでいただければと思います。

Q6:家族の中で、だれも英語が話せません・・・。

A6:留学生は自分の大学で日本語を最低1年勉強してから函館に来ますので、ゆっくり丁寧な日本語で話せば大丈夫ですが、コミュニケーションの問題がある時はいつでもご相談下さい。

第29回 日本語日本文化講座夏期セミナー ホストファミリー申込書

お申込みの前に、以下のことをご確認ください。

- このプログラムの趣旨を理解した上で、ご家族全員の同意がありますか？
 - 留学生が元町のHIFに公共交通機関で通学できる地域:函館市・北斗市・七飯町にお住まいですか？(9:00から授業です)
 - 和・洋・広さは問いませんが、留学生に個室をご用意いただけますか？
- 生理的条件(タバコ・動物アレルギー等)を優先し、組合せいたしますので、学生の国籍などについては事務局にご一任くださいますようお願い申し上げます。

ご氏名	(フリガナ)	お電話番号:(0138) -
		FAX番号:(0138) -
(フリガナ)		メールアドレス:
ご住所 〒		携帯番号: - -
市・郡		<携帯所有者名>
お勤め先		お電話番号:() -

◆ どのような媒体を通して、当プログラムをお知りになりましたか？

- 1.北海道国際交流センター 2.お知合い 3.学校配布のちらし 4.新聞 5.市町村誌 6.ラジオ 7.テレビ
8.インターネット 9.その他()

◆ 今回ホストファミリーにご興味をお持ちになった理由をお聞かせ下さい。

.....
.....
.....
.....

※ご記入後、(一財)北海道国際交流センターまで郵送、FAXもしくはウェブサイトからe-mailでお送りください。
前面に申込先が記載されています。